

親子つどいの広場

まんま だより

9月号



第 164号

H30.8.25 発行

親子つどいの広場まんま

加賀市下河崎町 79-2

親子ほっとステーション内

TEL/FAX 75-7933

<http://kamomama.com>



今年の夏は異常とまで言われるほど、暑かったですね。猛暑のピークは越えたものの、9月中旬ごろまで平年より気温が高い日が続き、残暑は厳しいと予報されています。引き続き、熱中症などには十分気をつけてお過ごし下さい。

～8月のまんまより～

## 2018 まんま納涼祭

恒例のまんま納涼祭を開催しました。オープニングは、♪きまっし、きまっし、加賀の町～グッチ祐三さんの制作曲に合わせて、まんまスタッフといっしょに丘の子学童の皆さんが踊ってくれました。今年のゲストはとっても豪華。YOSAKOIソーラン日本海所属チーム「粟津おすべ花吹雪」さんをお迎えしました。躍動ある踊りを披露して下さい、会場は熱気ムンムンとなりました。模擬店やゲームラリー、そして大好評の川田商店さんのくじ引きコーナーもあり、たくさんの方が楽しめました。ご協力して下さい皆様のおかげで楽しい夏のひとときとなりました。ありがとうございました。



## 8月のお話より

8月のベビィサロンは、講師に山田理恵氏（（一社）日本ベビーサイン協会講師）をお迎えしての「ベビーサイン」でした。ベビーサインは、目安としてお座り（一人座り）が出来るようになる生後6ヶ月頃～2歳頃が適しているそうです。まだ上手く話せない赤ちゃんに、手話やジェスチャーを使って、赤ちゃんに合わせてお話をする育児法。メリットとして「1.育児が少し楽になる。 2.赤ちゃんの健康維持と安全確保に役立つ。 3.親子の絆が深くなる。 4.赤ちゃんのコミュニケーション能力を育てる。 5.赤ちゃんを一人の人格として認め尊重できるようになる。」とお話していただきました。コミュニケーションツールのひとつとして、育児ストレスが少しでも軽減されるなら、（自分の会話に付け足すぐらいの気持ちで。）取り入れるのも良いのではないのでしょうか…。